

市税の期限内納付にご協力ください

●問い合わせ先 税務課 収納班 ☎096(248)1114

市税は暮らしを支える大切な資源です

市の財政は市民の皆さんからの市税で賄われていて、教育・福祉などの住民サービス、道路や公共施設の整備維持などさまざまな事業を進めるための大切な財源です。

市税の滞納が増えると、滞納金の回収にコストがかかり、期限内に納付した人の税金が滞納解消のために使われることとなります。安定した市民サービス提供のために、市民の皆さんの期限内納付が重要です。期限内の納付が困難な場合は、問い合わせ先へ必ずご相談ください。

納付方法

▼スマートフォン決済

アプリバーコードが印字されている使用期限内の納付書は、スマートフォン決済アプリを利用して納付ができます。



▲スマートフォン決済

▼二次元コード決済

住民税(普徴)、国民健康保険税、固定資産税、軽自動車税に限り、使用期限内の納付書に印刷されている二次元コードから、キャッシュレス決済で納付ができます。



▲二次元コード決済

▼コンビニエンスストア

夜間や休日でも納付書(期限内のものに限る)があれば納付できます。

▼日曜開庁(証明書発行窓口)

開庁日はお知らせカレンダーをご確認ください。

▼便利で確実な口座振替がおすすめ

口座振替の手続きをすると自動的に口座から引き落としされ、払い忘れがなく安心です。翌年以降も継続されるため、更新する手間がありません。

▼口座振替の申し込み方法

- ・持っていくもの
通帳、届け出印、納付書
- ・申込窓口
税務課、西合志総合窓口(御代志市民センター)、須屋支所、泉ヶ丘支所、市内金融機関

※申し込みから口座振替まで1～2カ月程度かかります

※郵送での手続きを希望する人は税務課へお問い合わせください

・Web口座振替受付サービスが利用できます。スマートフォンやパソコン、タブレット端末などからインターネットを利用して口座振替の申し込みをしてください。



▲Web口座振替受付サービス

未納を放っておくこんなことに

▼財産の差し押さえ

期限内に納付がなく、市税などが滞納した状態になると、督促状を発送します。発送後も納付がない場合は、財産を調査し、財産の差し押さえを実施します。

▼差し押さえ対象の例

預貯金・給与・生命保険・不動産・自動車・国税還付金など

給与・年金の差し押さえ



完納になるまで、法律による計算方法で算出された金額を取り立てます

自動車の差し押さえ



所有している自動車をタイヤロックなどにより差し押さえ、売却で換価・売却します

各種債権の差し押さえ



生命保険の解約返戻金やアパートの敷金などの金銭債権を差し押さえ、取り立てます

災害、事業の廃止、失業、病気、その他のやむを得ない事情により税金の納付が困難な人は、生活収支や財産の状況をお聞きし、分割納付などにより期限を猶予することがあります。

“やむを得ない事情”に含まれないもの

- ・住宅や自動車ローンなどの返済(個人資産の形成)
- ・収入に見合わない生活の維持または浪費
- ・ギャンブルや趣味への投資

期限内の納付が難しい時は、お早めにご相談ください。



男女共同参画推進懇話会便り

男女共同参画推進懇話会

上田 欣也さん

懇話会の委員を務めていると『男女共同参画社会』という言葉がすっかり一般的になってきているような気持ちになります。だからこそ改めて、その始まりから振り返ってみたいと思います。

きっかけは昭和50年の『国際婦人年』と、それに続く国連の動きでした。国連は『国連婦人の十年』を定め、昭和54年に女子差別撤廃条約を採択しました。日本はこの条約を批准し、国内法の整備を進め、『女性の地位向上』が政府の課題として明確に位置づけられました。そして平成11年に男女共同参画社会基本法が制定、平成13年に内閣府に男女共同参画局が設置、『男女共同参画基本計画』が策定され、地方にも条例制定や計画策定などの動きが広がりました。

この法整備という社会の枠組みが変化していく中でさまざまな研究が行なわれ、私たちの『性別による能力差』の認識が大きく変化していきました。その一例を紹介

します。

昭和45年頃にあった航空機パイロット適性の男女比較で、危機対応能力において男性のほうが優位であるという研究結果をある雑誌で読みました。ところが時は流れ、令和7年にカナダのウオーター大学で行なわれた高精度のフライトシミュレーターを使った研究では、操縦室でトラブルが発生した場合、男性パイロットより女性パイロットの方が安定したパフォーマンスを発揮するという研究結果が発表されました。

このように、男性優位とされていたパイロット適性でも、違う側面からとらえると必ずしもそうはならないことが分かります。

男女共同参画に携わることで、従来の「男だから・女だから」という考えにとらわれないことの大切さを確認できました。一人ひとりが思い込みを見直して、誰もが自分らしく生きることができると社会を目指していきましょう。



▲市ホームページ
男女共同参画

こちら消費生活センターです

●問い合わせ先 市消費生活センター(安全安心課内) ☎096(248)5442
相談受付時間 平日 午前10時～午後4時

ESTA※などの電子渡航認証の申請で公式サイトと思ったら、申請代行サイトだった

※アメリカ国土安全保障省による電子渡航認証システム(電子ビザ)の名称です。他にもカナダのeTA、オーストラリアのETAなどがあります

事例

アメリカに行くために、ネット検索で上位に挙がったサイトからESTAの申請をした。サイトのホームページにアメリカの国旗が載っていたため、公式の大使館サイトだと思っていた。

その後、申請に使ったクレジットカードの利用明細を見たところ、身に覚えのない請求があり、ESTAの申請代行業者の請求額だと分かった。通常の申請料に代行手数料が上乗せして請求されていた。サイトにキャンセルを申し出たが、キャンセルできないと返信がきた。キャンセルしたい。

解説

ネット検索エンジンの広告などで一番上に表示されるサイトの中には、公式サイトと酷似したデザインに『代行業者サイト』が存在します。それに気づかず利用すると、正規の申請料に加えて数千円～数万円の代行手数料を上乗せして請求されます。

インターネットを利用した取引は『通信販売』に該当し、クーリング・オフ制度の適用はなく、解約は原則、サイトの解約条件に従うこととなります。『申請後はキャンセルに応じない』との条件があれば一旦申請手続きを行なうとキャンセルや返金は困難です。

申請する場合は、渡航先の大使館のホームページなどで、申請方法、申請費用、申請期限などを確認し、公式サイトから手続きを行なうようにしてください。

トラブルが生じた場合は消費生活センターへ相談しましょう。



▲市消費生活センター